



平安時代の人物に ふれてみよう

ホームガス課 宮本 剛佳

皆さん、こんにちは。日頃よりアポロ興産株式会社、サガミSSをご利用くださりありがとうございます。前回は、古代の歴史上の人物、卑弥呼や、聖徳太子などをご紹介しましたが、いかがだったでしょうか。今日は、平安時代の歴史上の人物について取り上げていきたいと思います。皆さんは、平安時代と聞いて、どのような印象をもつでしょうか。平安時代といえば、都が京都に置かれ、貴族文化が発展し、きらびやかな衣装を着た人々が暮らしていたような印象を持つ人も少なくないのではないでしょうか。一人目は、菅原道真を紹介していきたいと思います。生年月日は845年8月1日で、奈良県奈良市出身（一部では京都生まれとされる場合もあるそうです）。学者の家系だった菅原氏の三男として生まれ、若い頃からの才能を認められて文章博士（今でいう国語学者といったところでしょうか）になり、宇多天皇に重用されて右大臣にまでなります。右大臣といえば、天皇、太政大臣、左大臣に次ぐ地位で四番目くらいでしょうか。右大臣にまでなった菅原の道真ですが、藤原時平という人物に妬まれ太宰府に左遷されてしまいます。左遷後は、すっかり衰えて健康を悪くし、病死で亡くなります。しばらくしてから都では、落雷や疫病が多発して時平も38歳で急死するなどした事から、朝廷では「道真のたたりだ」と恐れられるようになり、道真の靈を鎮めるために京都の北野と太宰府に道真を祀る天満宮がおかされました。余談ではありますが、落雷のとき「くわばらくわばら」というのは、桑原（滋賀県高島市）が道真の所領だったので、同地の名を唱えれば道真も「よし、ウチの領地には雷をおとさないでやろう」と思うと考えられたためだと言われています。天満宮では受験合格だけでなく就職祈願もしています。この他にも平安時代の人物では、平将門や源氏物語を書いた紫式部などがいます。源氏物語は、当時大変話題になり今でいうベストセラーになりました。この他にも、もっと沢山の有名人物がいると思いますが皆さんはどのような人物が好きでしょうか。忙しい現代の時ではありますが、たまには時間を開けて歴史の事について学んで見てはいかがでしょうか。



感謝の
キモチです

リピートリフォーム〈Thanks キャンペーン〉

リフォームOB様限定企画

期間 7/1(木)～9/30(木)

2021年7月1日(木)から9月30日(木)の間に、弊社で2回目以降のリフォームのご契約を頂くお客様へ、感謝の気持ちを込めてプレゼントをご用意しました♪



お問い合わせ時に、
「リピートリフォーム
〈Thanks キャンペーン〉
を見た」とお伝え下さい。

～プレゼント概要～

10万円以上のご契約で商品券3千円分プレゼント！

30万円以上のご契約で商品券1万円分プレゼント！

100万円以上のご契約で商品券3万円分プレゼント！



※画像はイメージです



血液型による病気のリスク

総務課 橋本 純子

色々な病気がある中、皆さんは、血液型によってかかりやすい病気があることをご存知でしょうか？

血液型といえば、「A型は几帳面」「B型はマイペースで裏表がない」といった性格診断が馴染み深いかもしれません。しかし、血液型と性格の関連性には科学的根拠がないことが分かっているそうです。

一方、血液型と病気のリスクに関する研究は、世界各国で数多く行われており、興味深いものだと思います。

事前にかかりやすい病気がわかっているのであれば、一層予防する意識も高まるように思います。

●日本人の血液型の割合

日本人の血液型は、多い順にA型が38%、O型が31%、B型が22%、AB型9%の割合で分布しています。

こうしたA型、B型、O型、AB型の4タイプで血液型を分類する方法は、「ABO式血液型」と呼ばれています。

●なぜ血液型によってかかりやすい病気に違があるのか

血液型と病気との関係を理解するうえで重要なのは、それぞれの血液型が血漿中に異なる「抗体」を持つことで、抗体はウイルスや細菌などの異物を体内から追い出すはたらきを持っています。

現在は研究が進められている段階で、断言されませんがそれぞれの血液型が異なる抗体を持っていることが、病気の発症リスクと関わっているのではないかと考えられています。

●かかりやすい病気

A型…がん、胃潰瘍、心筋梗塞、脳梗塞

免疫力が少ないとされているのがA型。

ストレスに弱く心理面で無理しがちなことから病気にかかりやすいようです。

B型…すい臓がん、肺炎・気管支炎、インフルエンザ

インフルエンザや肺炎、結核菌などのウイルスに弱いのがB型。

楽観的に考えるあまり、肺炎やインフルエンザをただの風邪と思い込んでいる方が多いようです。

O型…十二指腸潰瘍、糖尿病、自己免疫疾患

最も免疫力に優れているのがO型。

ですが健康すぎて食べ過ぎ・飲み過ぎが原因で糖尿病などのリスクが高いようです。

AB型…がん、脳梗塞、心因的な病

A型とB型の二つの特徴を併せ持つAB型。

4血液型の中で最も免疫力が低いため両血液型がかかりやすい病気には要注意。

このように、血液型ごとにかかりやすい病気が違うのであれば、血液型別に治療薬や予防法を開発することで、一人ひとりの患者さんに合わせた対策が可能になるかもしれません。

過剰に気にする必要はありませんが、まずは血液型と病気のリスクに関連があることを知り、これをきっかけに日常習慣も見直し、自分自身の健康にもさらに関心を持つよう心がけてみてはいかがでしょうか。



参考資料:<https://kenko.sawai.co.jp/prevention/201911.html>